

平成 22 年第 2 四半期(4~6 月)国内概況

◆実質国内総生産(季節調整済み、1 次速報、2000 年基準)は前期比 0.1%増(年率 0.4%増)となり、3 期連続の増加となった。民間最終消費支出は横ばい、民間企業設備は 0.5%増、輸出は 5.9%増、輸入が 4.3%増となった。公的固定資本形成は 3.4%減となり、4 期連続の減少となった。民間住宅も 1.3%減となった。鉱工業生産指数(季節調整済み、2005 年基準)は、前期比 1.5%上昇となり 5 期連続で上昇した。但し、上昇率は鈍化している。業種別に見ると、一般機械工業が 12.4%増と大きく上昇したものの、前期まで好調だった輸送機械工業や電子部品・デバイス工業は低下した。素材生産では、粗鋼生産が前年同期比で 47.0%増、紙・板紙生産が 3.8%増となった。また、自動車の生産台数は 34.0%増となった。一方、エチレン生産量は 7.2%減、セメント生産量は 7.0%減となった。貿易は、金額ベースで輸出が前期比 6.4%増となり、堅調なアジア向けが牽引した形でプラスを維持した。輸入は 6.7%増となった。建設着工件数は前期比 7.8%減、新設住宅戸数は同 9.2%減となった。国内企業物価指数は前期比 0.6%上昇した。消費者物価指数は 0.2%上昇した。為替相場は、前期比で円安となった。

GDP はかろうじてプラス成長を維持したものの、生産動向では減速傾向が見られる。政策的な景気刺激策も期限切れが近づき、いよいよ日本経済の自立回復が試される時期に突入してきた。しかし、現在株安・円高が進行しており、景気の下ぶれ懸念が強まっている。更に政治の混乱も予想され、日本経済の先行き不透明感は拭えない状況にある。

◆一次エネルギー総供給は対前年同期比で 12.6%増の $127,545 \times 10^{10}$ kcal であった。石炭は、発電用需要の増加、更に鉄鋼業をはじめとする産業用需要が堅調に推移したこと等から同 35.6%増となった。石油合計は、原油輸入量(同比 3.2%増)及び製品輸入量(同比 16.1%)がいずれも増加したことから同 5.3%増の $56,296 \times 10^{10}$ kcal となった。また、LNG は都市ガス用、発電用の需要増を背景に同 8.3%増となった。原子力発電量は設備利用率の上昇により前年同期比 9.5%の増加となり、水力発電量は出水率が前年同期を上回ったことから同 17.2%の大幅な増加となった。なお、輸入合計は同 13.1%増の $106,596 \times 10^{10}$ kcal となった。

◆電灯電力需要を見ると、10 電力会社の発受電電力量は 2,285 億 kWh となり前年同期比で 7.7%増加し、販売電力量合計は 2,107 億 kWh で前年同期比 6.8%増加した。電力需要は、産業用需要の生産回復の動き等からくる大幅な増加により、前年同期の実績を上回った。大口電力の業種別需要実績を見ても、鉄鋼を中心とする全ての主要業種で前年同期の実績を大幅に上回った。電灯需要については、春先以降の気温の影響による冷暖房需要の増加などから、前年同期を上

回った。10電力会社の発電電力量は1,889億kWhで前年同期比5.1%の増加となった。電源別では、水力は出水率の上昇により、前年同期比26.9%増の205億kWhとなった。原子力は設備利用率が前年同期を上回り14.0%増の664億kWh、火力は水力、原子力発電量が増加したこと等から3.1%減少し、1,014億kWhとなった。燃料消費は、前年同期比で、石炭が4.2%増加したもの、原油は4.5%、重油は41.3%、LNGは3.4%それぞれ減少した。

◆燃料油販売は4,443万kl、前年同期比0.6%減となった。油種別に見ると、ガソリンは低燃費車の普及などにより0.2%増にとどまった。軽油は物流合理化に伴うトラック保有台数の減少などにより0.7%減となった。ナフサは平成21年第4四半期以降、2期連続して二桁増の伸びを記録していたが、エチレンプラントの定修によるエチレン減産を受け0.6%増となった。灯油は燃料転換が進展しているものの、4月の全国的な低気温による需要増が影響して12.5%増となった。A重油は生産活動が回復傾向で推移するなか、燃料転換の進展などから6.1%減となり引き続き減少となった。B・C重油は火力発電量の減少などにより、電力用が大きく落ち込み14.4%減となった。

原油処理量は4,840万klと、0.5%減となった。稼働率は69.9%となり、前年同期を0.4ポイント上回った。原油輸入量は5,052万klとなり3.1%増となった。地域別に見ると、中東は、サウジアラビア、アラブ首長国連邦、イラク、オマーン等の増加により0.3%増、中東以外からの輸入量は、ロシア、スーダン、オーストラリア等の増加により27.4%増となった。この結果、中東依存度は87.2%となり、前年同期を2.4ポイント下回った。燃料油輸入は、ガソリン、ナフサ、軽油、A重油が前年同期を上回り、18.2%増の756万klとなった。また、燃料油輸出は、ジェット燃料油、灯油、軽油、B・C重油が前年同期を下回り、5.3%減の702万klとなった。

◆都市ガス販売量は、85億510万m³(41.8605MJ/m³換算)で、前年同期比11.1%増となった。用途別にみると、気温が低めに推移した影響で給湯・空調需要が増加し、家庭用は9.9%増、商業用は1.4%増となった。工業用は既存需要の稼動増などにより回復が進み、14.9%増と前期に引き続き二桁増となった。しかし、リーマンショック前の前々年同期比では5.1%減となっており、まだ本格回復には至っていない。用途別のシェアを見ると、家庭用が30.8%（前年同期は31.1%であり、前年同期比0.3ポイント減）、商業用が12.3%（同1.2ポイント減）、工業用が49.8%（同1.6ポイント増）、その他用が7.1%（同0.1ポイント減）となった。

経済動向、エネルギー需給の推移（四半期ベース）

		2009Q2	2009Q3	2009Q4	2010Q1	2010Q2	伸び率				
主要経済指標等	実質GDP(季調済、2000年基準10億円)	528,078	526,694	531,960	537,754	538,294	(2.5)	(-0.3)	(1.0)	(1.1)	(0.1)
	名目GDP(10億円)	475,886	473,011	474,928	481,490	476,926	(0.6)	(-0.6)	(0.4)	(1.4)	(-0.9)
	鉱工業生産指数(2005年=100)	79	83.2	88.1	94.3	95.7	(6.5)	(5.3)	(5.9)	(7.0)	(1.5)
	素材系生産量(千t)										
	粗鋼	19,093	24,236	26,609	26,511	28,067	-38.5	-20.4	0.8	50.7	47.0
	エチレン	1,699	1,816	1,927	1,777	1,576	-2.2	4.7	22.2	20.8	-7.2
	セメント	13,000	13,046	14,433	12,718	12,090	-12.6	-15.7	-13.1	-11.2	-7.0
	紙・板紙	6,661	6,669	6,911	6,652	6,915	-14.7	-14.6	-4.1	10.4	3.8
	国内企業物価指数(2005年=100)	102.8	102.8	102.1	102.4	103.0	(-1.3)	(0.0)	(-0.7)	(0.3)	(0.6)
	消費者物価指数(2005年=100)	100.6	100.3	99.8	99.4	99.7	(0.0)	(-0.3)	(-0.5)	(-0.4)	(0.2)
為替相場(日銀)(¥/\$)	97.3	93.6	89.7	90.7	92.0	(3.9)	(-3.8)	(-4.2)	(1.1)	(1.5)	
	暖房度日(度日)	35	0	264	656	78	-1.7	-	4.5	7.5	123.8
	冷房度日(度日)	34	294	0	0	47	274.4	-24.4	-	-	-
	CO ₂ 排出量(千t-CO ₂)	233,406	265,332	271,850	297,552	255,863	-15.7	-11.4	-5.4	7.9	9.6
一次エネルギー	総供給(ktoe)	113,249	126,328	129,452	135,458	127,545	-16.8	-11.3	-2.3	5.4	12.6
	石炭	21,999	28,036	28,621	28,732	29,840	-31.3	-14.1	-4.6	7.7	35.6
	石油	53,440	56,356	59,985	61,932	56,296	-17.2	-15.2	-4.7	2.1	5.3
	原油	44,671	46,182	50,412	51,807	46,113	-16.9	-16.8	-4.5	-0.4	3.2
	製品輸入	8,769	10,175	9,573	10,126	10,183	-19.1	-7.1	-6.0	17.2	16.1
	天然ガス	816	825	957	1,096	810	-8.3	-7.2	-3.6	1.6	-0.8
	LNG	19,205	21,428	21,474	24,439	20,795	-11.4	-6.9	-2.9	10.6	8.3
	水力	4,327	4,616	2,922	3,826	5,072	-17.3	5.4	6.5	5.5	17.2
	原子力	13,322	14,915	15,359	15,291	14,594	14.4	0.0	13.3	7.5	9.5
	地熱	140	152	134	142	138	9.3	18.1	-2.9	-1.3	-1.3
電力需給(一般電気事業者)	CO ₂ 排出量(千t-CO ₂)	233,406	265,332	271,850	297,552	255,863	-15.7	-11.4	-5.4	7.9	9.6
	発受電力量(百万kWh)	212,121	244,265	232,808	250,574	228,518	-7.5	-8.9	-2.1	5.8	7.7
	発電力量(百万kWh)	179,708	204,493	192,475	206,315	188,939	-8.0	-8.4	-2.2	4.8	5.1
	水力	16,149	17,219	10,464	13,865	20,494	-11.9	9.5	7.7	9.3	26.9
	火力	104,702	119,216	111,245	121,420	101,429	-13.9	-14.8	-11.0	1.5	-3.1
	原子力	58,211	67,360	70,157	70,382	66,384	6.4	0.6	13.9	10.3	14.0
	燃料消費実績										
	石炭(千t)	10,325	13,421	11,144	12,965	10,755	-9.4	-6.9	-10.7	4.0	4.2
	原油(千㎘)	688	969	1,025	961	657	-70.7	-65.4	-39.2	-16.4	-4.5
	重油(千㎘)	1,693	1,403	1,174	1,312	995	-41.9	-52.0	-52.4	-33.6	-41.3
一般電気事業者	LNG(千㎘)	9,390	10,242	10,017	10,679	9,068	-2.9	-6.2	-1.4	6.8	-3.4
	販売電力量(百万kWh)	197,289	223,856	205,916	231,455	210,672	-7.2	-8.1	-3.4	5.4	6.8
	電灯	64,043	68,553	65,634	86,734	67,932	1.5	-3.9	-0.8	2.4	6.1
	電力(特定規模需要を含む)	133,246	155,303	140,282	144,721	142,740	-10.8	-9.8	-4.6	7.2	7.1
	特定規模需要 業務用	47,111	57,113	47,467	50,006	47,177	0.5	-3.4	-2.2	-0.1	0.1
	特定規模需要 産業用他	76,216	85,241	83,046	82,179	85,281	-17.7	-14.0	-5.8	13.4	11.9
	大口電力(百万kWh)	60,905	67,672	66,669	65,623	68,907	-18.9	-14.7	-5.5	16.1	13.1
	食品	4,303	4,868	4,214	3,815	4,327	0.7	-2.4	-1.0	0.9	0.6
	紙・パルプ	2,404	2,337	2,414	2,245	2,567	-18.4	-18.2	-12.5	10.7	6.8
	化学	6,088	6,549	6,921	6,520	6,854	-23.5	-20.0	-8.4	15.4	12.6
都市ガス(一般ガス販売事業者)	窯業・土石	2,361	2,475	2,731	2,710	2,845	-21.8	-17.4	-10.2	14.4	20.5
	鉄鋼	6,437	7,220	7,924	8,078	9,242	-39.8	-27.4	-11.5	39.7	43.6
	非鉄金属	3,464	3,629	3,773	3,839	3,936	-19.3	-18.2	-5.6	27.1	13.6
	機械	15,561	18,303	17,529	17,599	17,858	-23.2	-17.9	-5.9	21.2	14.8
	都市ガス販売量(万m ³)	765,257	764,608	805,068	1,048,807	850,510	-9.9	-7.0	-1.7	9.2	11.1
	家庭用	238,040	131,397	217,458	375,976	261,694	-3.0	1.6	-0.1	1.0	9.9
	商業用	103,529	132,611	102,046	123,424	104,982	-1.3	-6.7	-3.6	0.2	1.4
	工業用	368,486	418,480	425,897	457,829	423,426	-17.4	-10.2	-2.3	21.6	14.9
	その他用	55,202	82,120	59,667	91,578	60,407	5.0	-2.8	0.1	3.4	9.4
	燃料油販売	44,593	45,282	51,664	53,395	44,342	-10.8	-3.4	-1.1	2.7	-0.6
石油製品販売	ガソリン(千㎘)	14,028	15,072	14,733	13,736	14,060	-5.1	5.2	0.6	-0.1	0.2
	ナフサ(千㎘)	10,794	11,508	12,358	12,650	10,854	-2.2	2.7	14.6	28.7	0.6
	灯油(千㎘)	2,980	1,985	6,457	8,624	3,351	-11.7	12.8	0.3	-0.7	12.5
	軽油(千㎘)	7,704	7,921	8,567	8,066	7,647	-12.0	-3.9	-1.2	0.1	-0.7
	A重油(千㎘)	3,704	3,240	4,245	4,853	3,477	-17.7	-14.2	-7.7	-3.3	-6.1
	B/C重油(千㎘)	4,273	4,082	3,948	4,087	3,660	-30.5	-32.9	-30.3	-22.4	-14.4
	うち電力向け(千㎘)	2,036	1,923	1,506	1,751	1,077	-41.6	-47.8	-50.8	-32.5	-47.1
	LPG(千㎘)	3,550	3,603	3,929	4,054	3,571	-11.7	-0.3	-6.5	1.4	0.6
	輸入量(千㎘)	48,997	50,647	55,267	56,745	50,524	-16.7	-16.7	-4.4	-0.4	3.1
	中東依存度(%)	89.6	89.5	90.6	88.5	87.2	[3.8]	[1.2]	[2.8]	[−0.9]	[−2.4]
原油需給	原油処理量(千㎘)	48,627	52,302	53,016	55,901	48,395	-11.0	-8.4	-5.0	-1.5	-0.5
	通関レート(セキツウ)(¥/\$)	97.60	94.37	89.64	90.65	92.29	(5.7)	(−3.3)	(−5.0)	(1.1)	(1.8)
	原油価格(輸入CIF、\$/bbl)	52.60	70.30	75.11	77.68	81.35	(18.9)	(33.7)	(6.8)	(3.4)	(4.7)
	LNG価格(輸入CIF、\$/t)	395.38	407.86	494.43	531.44	561.78	(−31.1)	(3.2)	(21.2)	(7.5)	(5.7)
エネルギー価格	一般炭価格(輸入CIF、\$/t)	108.51	98.72	93.25	91.52	102.89	(−19.6)	(−9.0)	(−5.5)	(−1.8)	(12.4)

※伸び率は前年同期比。但し()内は前期比、[]内は前年同期差。